



陸上自衛隊震災対処訓練と釜石市防災訓練の共同実施について

市民環境部消防防災課

宮城県沖地震を想定し、陸上自衛隊東北方面総監部(仙台)では、宮城から岩手県沿岸部の広範囲を対象とした震災対処訓練を実施する予定としており、当市においてもこの訓練と共同して、平成20年度釜石市防災訓練を実施することといたしましたので、その概要をお知らせします。

1 実施月日 平成20年10月31日(金)～同年11月1日(土)

2 実施時間

(1) 10月31日(金) 午前6時～午後5時(主に自衛隊による震災対処訓練)

(2) 11月1日(土) 午前9時～正午(釜石市の防災訓練を中心に自衛隊との共同訓練)

3 実施場所 港町(中番庫)地区等を中心に釜石湾に面した各地区

※詳細は、今後自衛隊との協議の中で決定していく予定。

4 訓練の目的

(1) 自衛隊による平成20年度東北方面隊震災対処訓練

宮城県沖地震などの大規模地震を想定し、被災地への派遣部隊出動から現地基地設営、部隊展開、被災現場での救助救出活動を実施し、日頃の訓練の成果と課題を確認する。

また、自衛隊の救援活動の内容を市民に周知する。

(2) 釜石市による平成20年度防災訓練

宮城県沖地震と津波を想定し、防災関係機関による各種訓練を実施し、地域防災活動における課題を抽出し、地域防災力の向上を図る。

5 主な訓練内容

(1) 自衛隊震災対処訓練

- ・ 東北方面総監部からの指令による応急救援部隊、即時救援部隊の派遣訓練
- ・ 後方拠点基地及び活動拠点設営訓練
- ・ 被災地での倒壊家屋等からの人命救助訓練
- ・ 孤立集落からの航空機(ヘリ)による救助救出訓練
- ・ 被災者への自治組織と共同による炊き出し訓練

(2) 釜石市防災訓練

- ・ 自主防災組織、警察、海上保安部、消防団、県防災航空隊などの防災関係機関によるそれぞれの特長を生かした防災訓練
- ・ 情報伝達訓練、安否確認訓練、孤立部落からの救助救出訓練、孤立者救出訓練、初期消火訓練、障害物除去訓練、火災防御訓練等

6 その他

医療関係の訓練や防災公共機関(電気、ガス、通信等)の訓練についても実施を検討中。